

解雇問題を解決し
安全・安心のJALを

航空連ニュース

航空労組連絡会
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル
Tel 03-3742-3251
Fax 03-5737-7819
No.902 (32-12) 2017年12月13日

<2017 日本のうたごえ祭典 in いしかわ・北陸>

合唱団
フェニックス



銅賞受賞

解雇から7年、
みんなの思いを歌にこめて!



「つなごう 命 作ろう 平和世(ゆ)」をテーマに、11月24日～26日、石川県でうたごえ祭典が行われました。結成から5年目を迎える合唱団フェニックスは、25日いしかわ総合スポーツセンターで開催された大音楽会、26日津幡町文化会館シグナスでの合唱発表会に参加し、歌を通してJAL争議をアピールしました。

25日大音楽会の「働くもののステージ」では、300名を超えるうたごえの皆さんとともに2曲を大合唱し、5500名の聴衆に働く者の魂を見せつけました。翌日26日には合唱発表会があり、合唱団フェニックスは、今年初めて職場の部に挑戦し2曲を歌い上げました。そして、見事銅賞を獲得。歌に込めた7年の思いが伝わりました。

「みんながみんな英雄」「未来へ 大空へ」を熱唱!



津幡町文化会館

26日 合唱発表

「未来へ大空へ」はJAL争議団のために竹岡敏雄さんが作詞し、長森かおるさんが作曲しました。JAL争議団の思いが込められた美しい曲想の作品です。3年前に作られていながら難しい曲であるため結成5年目にしての挑戦でした。

この日も心をこめて歌い上げました。客席からは大きなエールがあり、終了後は「良い曲に巡り合えたね。これからも頑張る！」と励ましの声がありました。

無事ステージを終え、笑顔はじけるフェニックスの皆さん

職場の部での出演が無事に終わり緊張から解き放たれ、思わず笑顔はじける合唱団フェニックスの皆さん。この時点では賞を頂けるとはよもや想像していませんでした。帰りの電車内で結果を聞いた11名、厳しい闘いの中で練習を重ね、思いを歌で伝えられたことに感無量だったそうです。



25日 大音楽会

歌は人の心を励まし強くする！ 5500名が見守る中で大合唱！



【写真】最前列で合唱するフェニックス

5500人の観客を前に、いのちを守り平和を求め、戦争や原発に反対する闘いへの連帯が歌われました。「働く者のステージ」では、「人間として労働者として」と「もしあなたに出逢ってなかったら」の2曲が大合唱されました。闘いの中から生まれた、岡田尚氏作詞、高田りゅうじ氏作曲の素晴らしい曲です。合唱団フェニックスは300名の最前列に並び、今年もJAL争議をアピールすることができました。

出演以外では、物品販売で頑張るフェニックス合唱団。全国からの参加者が途切れなく訪れ、時折、黒山の人だかりでした。沢山の方から、激励の言葉を頂きました。フェニックスはうたごえの皆さんに支えられて育てて頂いているとメンバーは言います。



【写真】全労連・愛媛一般労働組合の近藤委員長作成の横断幕第2弾です

25日のラストステージは、オーケストラ・アンサンブル金沢の演奏でした。フィナーレでは、「いしかわ・北陸のうたごえ」から、来年うたごえ祭典が開催される「東京うたごえ」へとバトンが渡されました。JAL争議団はIBM原告とともに舞台の最前列に立ち、「青い空」と「ふるさと」を会場の皆さんと大合唱しました。

大阪では争議支援のコンサートが

12月3日、大阪グリーン会館で、合唱団「友よ闘ってこそ明日がある」による争議支援コンサートが行われました。団員がJAL争議団のために作り上げた「闘うつばさ」を不当解雇撤回を闘うエミレーツ原告団と共に歌いました。演奏後、参加者からパワーを貰いました等と声をかけられました。

